特長

1.流れの理想を求め構成パーツの新設計で、大流量化を実現しました。
・低圧損化により、流量倍増。
（CSPE06:当社CSP06対比 約200%に流量UP達成）

2.抵抗ロスを画期的に低減。内部構造の流体解析を究めた進化系です。
・構成要素各部の抵抗発生状況を把握し、ロス低減策を実施。

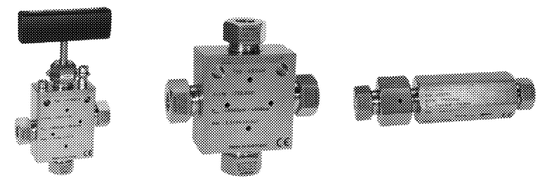
3.シール方式の改善で、調芯性能を飛躍的に向上しました。
・シール方式を圧接方式から軸シール方式への転換。

NACグループ 長堀工業株式会社
大阪営業所　〒550-0013 大阪市西区新町3-6-12 TEL(06)6541-5701 FAX(06)6541-2503
本社/大阪　営業所/東京・小山・名古屋・広島・福岡
ISO9001&ISO14001 認証取得
ホームページ　http://www.nac-corp.co.jp

FasTest® Your Calibration Connection
これは便利！ 配管工数削減の決定版！

●圧力伝送器・バルブ・アクチュエータ等あらゆる圧力機器に
●シールテープ・シール材不要
●レンチ等工具一切不要！
●ネジ山へのダメージ無し
●異物混入リスクの低減
●脱着時間の削減
●確実シールでリーク無し
●最大使用圧力35MPa
●1/8”から1/2”のR・Rc・G・NPT・AN・Swagelok等様々な規格に対応
●配管接続部は自在構造（ツイストタイプ）
●配管接続用サイドマニホールド（ハンドルタイプ）

MAXIMATOR®
ドイツから高圧継手の新風



●ドイツ製ならではの高い加工精度
●コーンアンドスレッドタイプ
●最大圧力：70MPa～1GPa
●対応管径：1/4インチ～1インチ
●国内在庫により短納期
●リーズナブルな価格で提供

日本総代理店
株式会社 大手技研
http://www.ohtegiken.co.jp
本　社　〒305-0047 茨城県つくば市千現 2-9-1 TEL 029-855-8778 FAX 029-855-8700
関西営業所　〒673-0016 兵庫県明石市松の内 2-1-8 TEL 078-926-1178 FAX 078-926-1180

エネルギーの効率利用をサポートする 配管機材・技術

施工品質・効率を追求
消費増税前、活発な住宅市場

配管機材・技術は上下水道やガス、プラントなど、あらゆる分野で活用されている。パイプや継ぎ手、バルブなどがこれにあたり、エネルギーの効率利用に寄与している。配管にまつわる機材は、施工の効率化などへの対応が浸透。市場動向については、主要な対象先である住宅分野が2014年4月の消費増税を要因とした駆け込み需要で好調に推移している。

配管機材をめぐっては施工の効率化や施工品質の強化、さらに長寿命化などをキーワードとした対応が進んでいる。配管では工場での加工で現場において切断作業の手間を省き、ワンタッチ接続タイプの継ぎ手などにより、作業の簡略化、施工品質の強化につなげている。

また、住宅分野では長寿命化への動きが目立つ。新築マンションで共用部の給水管用途にステンレス管を導入するなど、住宅メーカーでは物件のメリットのひとつに位置づけている。

ステンレス管の耐用年数は約60年。給水管で主流だった硬質塩ビライニング鋼管に比べ耐用年数が3―4倍長いとされ、錆（さび）からくる経年劣化による配管の取り換えを遅らせることができる。また、ガス用途でもステンレス鋼フレキシブル管が耐食性のほか、軽量で曲げやすく、施工が容易な利点から活用されている。

その住宅をめぐる市場は消費増税をにらみ好調に推移している。国土交通省がまとめた8月の新設住宅着工戸数は前年同月比8・8%増の8万4343戸と、12カ月連続のプラスとなった。8月の件数としては08年以来、5年ぶりの高水準だ。

マンション市場も活況。不動産経済研究所がまとめた8月の首都圏（東京、神奈川、千葉、埼玉の1都3県）のマンション供給戸数は、前年同月比53・3%増の4145戸だった。契約率も同1・0ポイント増の81・5%と、3カ月連続で80%台を維持し、販売好調の目安とされる70%を大幅に上まわっている。近畿圏（2府4県）も同様で、8月の供給戸数は56・3%増の1994戸。契約率も同3・3ポイント増の81・1%と、4カ月連続の80%台で好調な市場環境を示している。

これに伴い、住宅建築資材も同様に堅調推移。例えば、塩ビ工業・環境協会がまとめた8月の塩化ビニール樹脂の国内生産は前年同月比12・1%増の11万6813トン、9カ月連続で前年実績を上まわった。国内出荷は同3・7%増の7万4130トン。このうち水道管に使う硬質用が同2・3%増の4万640トンとなっている。

ただ、ここまで堅調に推移している住宅市場だが、懸念されるのが10月以降の状況。来年4月の消費増税を前に、引き渡しが増税後も現行税率が適用される受注期限が9月末で終了したためだ。今後、その反動の影響が危惧される一方、足もとの駆け込み需要で抱える受注を納期通りに引き渡しできる体制も重要になっている。

KLINGER AKITSU
欧州発祥クリンガー社のガスケットはノンアスベストの経験豊富。
材質の選定には、流体、温度、圧力などの条件に適した素材をお選びいただけます。

・高温用ジョイントシート
・耐酸ジョイントシート
・耐アルカリジョイントシート
・膨張黒鉛ラミネート
・超高音マイカシート
・トップケム高性能PTFE
・うず巻きガスケット
・金属平板膨張黒鉛貼り
・カンプロファイル

オーストラリア クリンガー社 日本総代理店
総合ゴム加工メーカー
亜木津工業株式会社
大　阪:〒577-0011 大阪府東大阪市荒本北3-2-1 TEL:06-4309-2212 FAX:06-4309-2218
東　京:〒125-0063 東京都葛飾区白鳥1-10-9 TEL:03-5654-8763 FAX:03-5654-8768
名古屋:〒462-0064 愛知県名古屋市北区大我麻町205 TEL:052-909-6720 FAX:052-909-6722
福　岡:〒812-0041 福岡県福岡市博多区吉塚4-10-48 TEL:092-627-1777 FAX:092-627-1778
詳しくはカタログ・弊社担当営業へお問い合わせください。
http://www.akitsukogyo.com E-mail:info@akitsukogyo.com

有力企業の製品・技術（50音順）

亜木津工業
亜木津工業は先進の技術と信頼性でガスケット市場において高い支持を得ている。オーストラリア・クリンガーの日本総代理店としてガスケット材の加工・販売を行い、その品質の高さにより、一流のユーザーに使用され続けている。シートガスケットの全製品には固着防止処理を実施。フランジへの焼き付きがほとんどないため、ガスケット交換時のフランジ清掃が不要で、メンテナンスコストの削減が図れる。環境負荷低減の時代にふさわしいクリンガーガスケットの使用を提案している。

オーエムヒーター
オーエムヒーターのシリコンラバーヒーター「マグネットタイプ」は、シリコンラバーの特性を生かし、あらゆる形状の被加熱物にぴったりと密着する。また片面に磁石を用いることで、位置合わせ時の着脱を簡単にしている。同社ではオーダーメードを得意としており、単品でも短納期を実現する。ヒーター用温度調節器「デジサーモOT―9PRO」は、最大64個のプログラムで加温時間と温度をきめ細かくコントロールできる。センサーは2種類の熱電対（KとJ）に対応。複数の製品管理にも対応し、省人化にも貢献する。

大手技研
大手技研はMAXIMATORのバルブおよびフィッティング部門の総代理店。国内在庫を持ち、短納期・低価格で高圧継ぎ手の需要に応えられる。MAXIMATORはドイツの高圧機器トップメーカーで、高い加工精度と品質が最大の特徴だ。最小0・25インチから最大1インチまでの管径において、最大圧力70メガパスカルから1ギガパスカルまでの高圧、超高圧に対応している。

FASTESTの管継ぎ手用MIT／METなどもそろえている。シールテープや工具を使わずに35メガパスカルまでの配管を通常の5倍の早さで脱着可能。圧力機器の幅広い用途に対応する。

勝川熱工
勝川熱工の熱交換用フィンチューブは、工業製品の加熱・冷却を行う熱交換用の伝熱管として使用されている。

フィンチューブは伝熱管に羽根状の薄板を取り付け、表面積を増やして高い放熱効果が得られるようにした加工品。

同社製品は汎用性があり種類・規格も多い。設計の自由度などにおいてユーザーからの評判は高い。

フィンチューブ単品の販売から熱交換器としての設計・製造まで幅広く行っている。

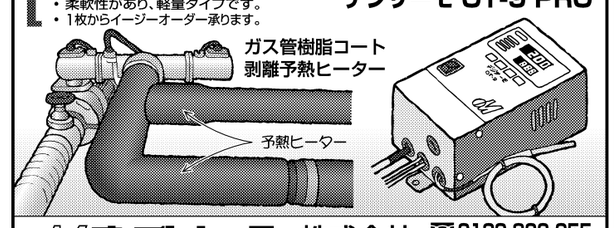
JFE継手
JFE継手の「Jワンクイック2」は、ポリフェニレンサルファイド（PPS）樹脂を採用し軽量化した樹脂管（ポリブテン管・架橋ポリエチレン管）用のワンタッチ継ぎ手である。

用途は給水・給湯向けで、90度Cまでの流体へ対応することが可能。挿入の際の力も軽くて済み、青色のテーパ付きガイドが面取りの役割を果たすため施工時間も短縮できる。さらに同社では熟練作業の必要がない一般配管用ステンレス鋼管向けワンタッチ継ぎ手「サスロックプラス」の販売も行っており、ステンレス鋼管分野での需要獲得も目指している。

長堀工業
長堀工業は配管継ぎ手をはじめ「NAC」の商標で各種の工業用ツールを提供している。クイックカップリング「CSPEシリーズ」による新配管継ぎ手の開発にあたっては、省エネ化を達成するため、液体シミュレーション解析の手法を導入。大幅な低圧損化と大流量化を達成し、地球環境に優しい商品化に成功した。

従来困難だった内部構成部品間で発生する抵抗値を定量化し、商品化につなげた。開発技術は先進性が評価され、日欧米で特許を取得。各国でも出願中で、海外市場での展開を積極的に推進していく予定だ。

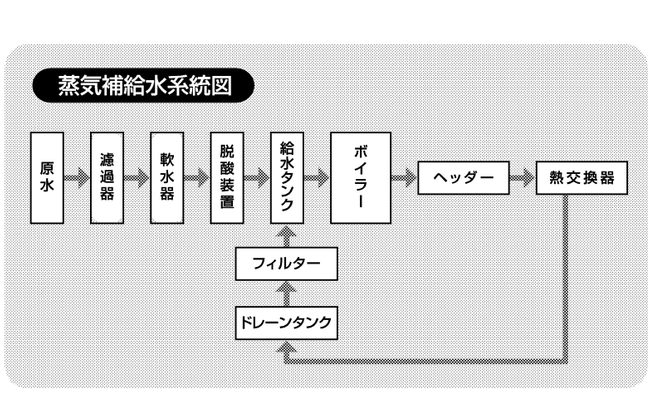
えっ！こんな所にO&Mヒーター
サイズも形状も自由自在
・表面温度250℃まで可能です。
・柔軟性があり、軽量タイプです。
・1枚からイージーオーダー承ります。
きめ細かな温度管理に最適
デジサーモ OT-9 PRO

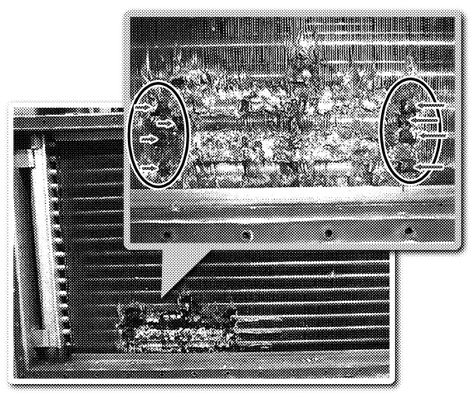


オーエムヒーター株式会社
0120-800-255
TEL(052)804-3140 FAX(052)804-3146
http://www.om-heater.jp

豊富な実績とノウハウ
国内および、世界各国の各種産業分野で豊富な納入実績を持ちます。
KATSUKAWA
http://www.katsukawa.co.jp

蒸気コイル（ヒーター）の漏れでお困りはございませんか？
熱交換器周辺の能力が上らないのは蒸気漏れのトラブルが原因かもしれません。
弊社では、設計のみならず、配管システム診断、内視鏡による調査、さらに水質調査も行います。
蒸気コイルと産業設備に携わる当社だからできるメンテナンスでトラブルを解決できます。
他メーカーのものでも再製作しますので、お気軽にお尋ね下さい。

蒸気補給水系統図




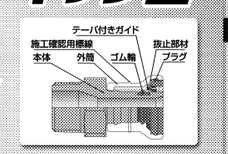
全国出張致します　能力に合わせて製作します　取替工事もおまかせ下さい
お気軽にお問い合せ下さい
産業用熱交換器専業メーカー
勝川熱工株式会社
本　社　〒578-0911 東大阪市中新開2丁目13番46号 TEL072(966)2751(代) FAX072(966)3056 E-mail:info@katsukawa.co.jp http://www.katsukawa.co.jp
営業部・工場　〒578-0921 大阪府東大阪市水走5丁目2番32号 TEL072(967)2255 FAX072(967)2256

消火用 キーロン キーロンSUS-VF
消火用硬質塩化ビニル外面被覆ステンレス鋼管
未来を守る次世代型ステンレス管。
軽量で扱いやすい！
腐食に強い！
規格サイズ 65～200A
●SUS-VFは一般配管用ステンレス鋼管（JIS G 3448）の外面に、硬質塩化ビニル（JIS K 6741相当）を被覆した埋設用消火配管です。

軽量で扱いやすい
ステンレス管（TPD）を使用しているため、従来の圧力配管用炭素鋼鋼管使用品に比べて軽量であり、ハンドリングが向上します。
1m当たりの重量比較（100A）
STPG-VF 100A（圧力配管用炭素鋼鋼管 STPG370 Sch40）17.0kg
約60%軽量化
SUS-VF 100A（一般配管用ステンレス鋼管 SUS304 TPD）6.65kg

管の構造

KEEP LONG
株式會社 協成
大阪本社　〒550-0023 大阪市西区千代崎3丁目1番3号 TEL06-6583-6100 FAX06-6583-6105
東京本社　〒103-0014 東京都中央区日本橋蛎殻町2-14-5 KDX浜町中ノ橋ビル6F TEL03-5642-2302 FAX03-5642-2308
北海道・東北・北関東・新潟・神奈川・名古屋・四日市・静岡・北陸・京都・大阪・岡山・広島・四国・福岡・北九州・南九州
工場……宇都宮・成田芝山・長野・橋本・播磨
URL:http://www.kyosei.com

樹脂管（ポリブテン管・架橋ポリエチレン管）用継手
Jワンクイック2
PPS樹脂を採用し、さらに軽量化した樹脂管（ポリブテン管・架橋ポリエチレン管）用ワンタッチ継手


Jワンクイック2の特長
■ 管の面取りが不要
■ PPS樹脂製で軽量化
■ 管の差込み状態が一目でわかる構造

サスロックプラスの特長
■ 工具不要
■ 漏れ検知機能で差込不足を解消
■ 軽量・コンパクト設計で作業効率アップ
■ 安定したシール性

一般配管用ステンレス鋼管用ワンタッチ継手
サスロックプラス

工具不要で、管を切断して差込むだけのステンレス鋼管用ワンタッチ継手

JFE継手株式会社
本社・工場　〒596-8585 大阪府岸和田市田治米町153番地の1 TEL072(445)0285(代) FAX072(445)0291
東北営業所　〒983-0034 仙台市宮城野区扇町2丁目4-28 TEL022(238)3860 FAX022(238)3886
本社営業部　〒596-8585 大阪府岸和田市田治米町153番地の1 TEL072(445)6441 FAX072(445)6013
中部営業所　〒454-0805 名古屋市中川区中川運河北幹線第四号地 TEL052(352)4191 FAX052(353)5153
東京営業部　〒111-0051 東京都台東区蔵前2丁目17番4号JFE蔵前ビル6F TEL03(5823)1651 FAX03(5823)1653
九州営業所　〒812-0857 福岡市博多区西月隈3丁目2番27号 TEL092(471)7456 FAX092(471)1894
JFEPF OFFICIAL HOMEPAGE www.jfe-pf.co.jp